

生活学科 ここだけの話（社会人基礎力編）

生活学科の大きな特徴のひとつは、社会から求められる人財となり「生活力」を持つことができるようになるために、「短期大学士力」を含めた「社会人基礎力」を実践的に学ぶ機会を、この地区の短大では初めて、入学前プログラムとカリキュラムの中に盛り込んだことです。しかも、それを学ぶ教科の目標を「地域貢献のためのボランティア活動の実践」におき、「自分みがき」をしながら、人のためになる「まごころ」を育みます。軸となる専門分野を究めつつも、「社会人基礎力」を身につけるためのさまざまな活動を経験できることは、これまでにない大きな魅力です。

1

「短期大学士力」を含めた「社会人基礎力」を実践的に学ぶ！

「社会人基礎力」を学ぶ教科があるのは、ここだけ！

- ・「状況を把握し、課題を見つけ出す力」「コミュニケーションする力」「計画し、実行する力」「考え、工夫する力」といった「短期大学士力」を含めた「社会人基礎力」を身につけるために、2年間継続して全員で取り組む教科「地域貢献演習」（入門、基礎、実践、応用）をカリキュラムに設定しています。
- ・教科「地域貢献演習」では、経済産業省が提唱し企業が求める「社会人基礎力」を実践的に身につけるために、その「3つの能力」（「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」）に合わせた3つのプロジェクトの中から自分に合ったタイプを選択し、それぞれの目標達成のために、1、2年生が一緒になって課題に取り組みます。

2

「読み、書き、話す、IT活用、マナー」能力をまず身につける！

「コミュニケーション・リテラシー」を入学前から学び始めるのは、ここだけ！

- ・人と共に仕事をするために必要な「コミュニケーション・リテラシー」（読み、書き、話す、IT活用、マナー）能力を身につけるために、入学前の12月から始まる「入学前プログラム」（AO入試、指定校推薦入試合格者）と、どのコースでも履修できる「共通科目」、「学科基礎・総合科目群」で関連科目を学びます。
- ・「地域貢献演習」（入門、基礎、実践、応用）、「海外総合演習」、「インターンシップ」などで、身につけたそれぞれの「コミュニケーション・リテラシー」能力を実際に社会との接点を持って実践します。

3

地域貢献のためのボランティア活動の実践により、人のためになる「まごころ」を育む！
「地域貢献」を目標とする教科があるのは、ここだけ！

- 「地域貢献演習」（入門、基礎、実践、応用）には、「セルフ・セレクト・プロジェクト」、「オリジナル・プロジェクト」、「春待ち小町プロジェクト」の3つのプロジェクトがあり、それぞれ「社会人基礎力」の3つの能力に対応しており、その目標を「地域貢献のためのボランティア活動」においているところに特徴があります。
- 「セルフ・セレクト・プロジェクト」（社会人基礎力の3つの能力のうちの「前に踏み出す力」を育成）では、地域貢献のために自分が活動するボランティア活動を認定し、「ボランティア・スピリッツ」の向上を推進します。
- 「オリジナル・プロジェクト」（社会人基礎力の3つの能力のうちの「考え抜く力」を育成）では、学生主体による地域貢献活動を推進し、町おこしなどの地域振興、街中キャンパスの設置、地域貢献活動団体への活動協力などを展開して、「ボランティア・スピリッツ」の育成を推進します。「オリジナル・プロジェクト」には、「ファッションデザインクリエイティブプロジェクト」「名女カフェプロジェクト」「まごころはぐくみプロジェクト」「キッズパソコンプロジェクト」「瑞穂プロムナード編集プロジェクト」「児童館クリスマスイベントプロジェクト」などが活動をしています。
- 「春待ち小町プロジェクト」（社会人基礎力の3つの能力のうちの「チームで働く力」を育成）では、地域貢献団体と協働して、大学周辺のみなさんへのサービスの一環として子供向けのイベントを大学で開催することにより、社会人との協働意識の育成を推進します。2013年度より、イベント「春待ち小町」を学外各地で開催する「春待ち小町マルシェプロジェクト」、2015年度より鶴舞公園で実施する街なかキャンパス「COCO キャンタウンつるまいネコまつりプロジェクト」もスタートしました。

生活学科 ここだけの話（資格編）

生活学科の大きな特徴は、専門の枠を超えた学びができるということです。資格・検定も、幅広く挑戦することが可能です。軸となる専門分野を究めつつも、興味ある他分野の資格も幅広く取得できることは、大きな魅力です。

2年間で「上級」資格を取得できる！

1

どのコースでも「**上級情報処理士**」を取得できる短大は、
東海地区で本学だけ！

- 生活学科の3つのコースは、どのコースを選択しても卒業時に「上級情報処理士」の資格を取得することができます。
- どのコースを選択しても卒業時に取得できる資格には、このほかに、「情報処理士」、「秘書士」があります。

30年以上の実績を持つ系列校として、認定資格を！

2

「**ドレメ式洋裁教員認定**」が取得できる短大は、
東海地区で本学だけ！

- 「ドレメ式洋裁教員認定」は、杉野学院の系列校として認定されている学校で取得でき、本学がそれに当たり、服飾系の実習が充実しています。服飾の専門家を目指して学ぶ学生がいる専門学校で、多くの卒業生が指導し活躍しています。
- このほかに、服飾の専門家としての資格は、フォーマルスペシャリスト・ブロンズライセンスが取得でき、東海地区では3校の短大で取得できるだけです。

古くからの認定校としての実績を背景に、さらに上位級を目指す！

3

「**フードコーディネーター2級**」取得を目指す短大は、
本学だけ！

- 古くから日本フードコーディネーター協会の認定校として数多くの資格者を輩出しており、長い実績があります。
- 卒業時には3級資格が得られる事はもちろん、卒業後に受験する2級1次試験合格を目指し、2級対策講座を行っています（その後、2次試験合格で、2級資格を取得することができます）。

医療事務だけにとどまらず、秘書業務も遂行できる能力を備えた職業人に！

4

「医療秘書実務士」が取得できる短大は、 東海地区で2校だけ！

- ・「医療秘書実務士」は、医学の知識をもった秘書として、また接遇の専門家として、医療機関や福祉施設などで活躍できる人材のための資格です。医療事務だけにとどまらず、種々の情報の管理能力や対人調整能力などを備えた人材育成を目指します。
- ・学外の医療機関での実習（必修）により、学生自身の就職意識が向上し、即戦力となる人材に成長しており、医療系への就職につながっています。

短大で国家資格（承認校）を取ろう！

5

「レストランサービス技能士」国家資格が受験できる短大は、 東海地区で2校だけ！

- ・この制度は、厚生労働省が制定した技能審査認定規定によって施行されており、本学が認定校の申請により受験資格が得られ、資格を取得することができる国家資格です。
- ・ホテル・レストラン等での接客サービスは、「食」についての高級化、国際化が進むと共に重要性が高まっています。西洋料理の知識と技能を持ったホスピタリティー精神溢れるサービスのプロの育成を目指します。

生活学科で取得できる資格一覧

卒業時に 取得可能な資格	<ul style="list-style-type: none"> ★上級情報処理士 ★医療秘書実務士 ★フォーマルスペシャリスト準2級（ブロンズライセンス） ★ドレメ式洋裁学校教員認定 ★上級ビジネス実務士 	<ul style="list-style-type: none"> ★情報処理士 ★フードコーディネーター3級 	<ul style="list-style-type: none"> ★秘書士
サポートする資格 （要受験）	<ul style="list-style-type: none"> ★秘書技能検定 ★日本語ワープロ検定 ★ホームページ作成検定 ★Webデザイナー検定 ★マルチメディア検定 ★パターンメイキング技術検定 ★ファッションビジネス能力検定 ★家庭料理技能検定 ★食品表示検定 ★フードコーディネーター2級 ★経済産業省 基本情報技術者試験 ★経済産業省情報セキュリティマネジメント試験 	<ul style="list-style-type: none"> ★色彩検定 ★情報処理技能検定（表計算） ★文書デザイン検定 ★CGエンジニア検定 ★カラーコーディネーター ★ファッション販売能力検定 ★販売士3級 ★食生活アドバイザー ★TALK 食空間コーディネーター ★レストランサービス技能士 	

生活学科 ここだけの話（キャリア編）

生活学科では、所属コースおよび学科教員全員が一丸となって学生一人一人のキャリア形成活動をバックアップします。専門領域の学びを通じた実践的なビジネススキルと資格取得、および社会人基礎力の養成によって2年間で大きく成長する学生を、次の進路に確実につなげていき、「**就職・ビジネスへの最短距離**」を実現します。

キャリアには、**ワークキャリア（職業上のキャリア）**と**ライフキャリア（人生全体のキャリア）**があります。卒業時の就職率向上はもちろんのこと、女性にとってのより長い期間での幸せなキャリア形成に結びつくような、人生の伴走者としての支援をおこないます。

キャリア科目担当教員・コース教員・キャリア支援オフィスが強力に連携！

1

各コースの専任教員がオムニバスで

授業を担当するのは、ここだけ！

- キャリア領域を専門とする教員が授業を担当し人生設計をバックアップします。正規授業であるキャリアデザイン1・2では、1年前期からキャリア支援オフィス主催のガイダンスも定期的実施されます。キャリア教育についての専門知識を持つ科目担当教員と、資格や専門内容を熟知したコース所属教員が、就職活動についての豊富な実績を持つキャリア支援オフィスとしっかりと連携して、各ガイダンスをバックアップすることにより、学生一人一人の希望の実現に導いていきます。
- たとえば、自己発見テスト、自分史シート、企業・業界研究、集団・個人面接、グループディスカッション、求人情報の登録と検索、履歴書・エントリーシート作成、マナー実習、学内企業展におけるチェックシートに基づく企業研究などにおいて、各コース教員が全学生に対して、個別またはグループで指導します。

学科共通やコース独自のプログラムがいっぱい！

2

学科独自のキャリア支援プログラムが

満載なのは、ここだけ！

- キャリア支援オフィスの一連のキャリアデザインプログラムとは別に、生活学科独自に、各コースの特徴を活かしたプログラムを展開しています。
- ★ 先輩OGとの懇談会（各コース共通）
1年生の後期に、各コースの卒業生を招き、パネルディスカッション形式と懇談会形式で、OGの活躍ぶりや、学生時代を振り返ってのアドバイスをもらいます。
- ★ 「女性とキャリアデザイン」についての講演会（各コース共通）
民間企業や公的団体から講師を招いて講演を行い、就職活動への準備、仕事への理解、社会人の心構え等を学びます。

- ★ 企業との懇談会（ファッションデザインコース）
コースの領域に関連する企業を招いて、社会で活躍しているデザイナーや企業の姿を学生に見てもらい懇談する機会を作っています。
- ★ 企業見学ツアー（フードマネジメントコース、情報ビジネスコース）
1年生の後期に、愛知県内の企業（自動車関連、食品関連など）などの工場・施設を見学し、企業・産業に関する理解を深めます。
- ★ ポートフォリオ（作品履歴資料）作成（ファッションデザインコース）
デザイン系の就活には作品のポートフォリオ〔作品履歴資料〕作成がとても重要です。学生の作品資料集・ポートフォリオ作成及びプレゼンテーションについて、丁寧に指導しています。

万全のフォロー体制で、在学中も卒業後もバックアップ！

3

在学生・卒業生への教員からの定期的フォローがあるのは、ここだけ！

- ・コース所属教員による学生への絶え間ないフォローアップにより、学生のモチベーションを持続させ、全員が希望の進路を得るまで全面的にバックアップします。
- ★ キャリア情報配信
就職活動が本格化する1年生の秋からは、コースの特徴と学生の志向に合ったキャリア・就職関連情報をコース所属教員から「キャリアデザイン」等の授業で連絡し、学生が情報を確実に把握できるようにしています。
- ★ 卒業生への対応
卒業生に対しても、学内のニュースとともにキャリア関連情報を提供し、卒業後もコース所属教員からのフォローアップを実施しています。

生活学科 平成29年度卒業生進路決定状況(平成30年5月1日現在)

生活情報（情報ビジネス） ファッションデザイン 食生活（フードマネジメント）	就職（就職者／就職希望者）	進学の学生
	95.3%（41人／43人）	（3人）
	94.4%（17人／18人）	（0人）
	100.0%（34人／34人）	（0人）